

7番 米永 あつ子 議員

1 鹿屋市市民交流センター「リナシティかのや」について

- (1) マックスバリュリナシティかのや店が閉店し、11月1日から12月20日までの予定で閉店工事が行われている。市民は、次のテナントについて民間のスーパーの入店だろうか、又は中央公民館施設整備などと様々な期待を寄せている。今議会の提案理由説明の中で市長は、「関係機関等と連携を図りながら、所有者へ市民の声を届けるとともに継続的な情報収集に努めていく」と述べられた。所有者は行政や商工会議所とは異なり民間企業の持ち物と聞く。これまでの所有者等の登記移転を示されたい。
- (2) 同店舗に新しく入居する業者に対して、駐車場問題をどのように説明するのか。駐車場問題の解決策を示されたい。
- (3) 今後のリナシティかのや及び北田大手町活性化の動きについて、市長はどのような未来図を描いているのか述べられたい。

2 農業政策（環境保全型農業）について

- (1) 第2次かのや農業・農村戦略ビジョンの基本施策の一つとして、環境保全型農業の推進を掲げており、化学農薬・肥料の使用低減及び有機農業の拡大支援など、環境に配慮した農業を推進しているが進捗状況を示されたい。
- (2) 鹿屋市有機農業協議会から提案された意見についてどのように答えていくのか。
- (3) オーガニック給食の導入についての考えを示されたい。

3 移住政策について

- (1) 地域の人材不足の解消や人口減少対策として移住・定住の促進は欠かせない政策となっている。本市の移住者の年齢別推移と定着率について示されたい。
- (2) 現在本市の移住支援策は、東京23区内の在住者又は通勤者が本市に移住し、就業要件を満たした場合のみの支援制度に留まっているが、他都市圏に拡大するなどし、積極的かつ強力で大胆な人口減少対策、移住者支援をする考えはないか。
- (3) 移住者サポーターを育成し、民間の人材を活用した移住政策に取り組む考えはないか。